

たくさんの皆様にご参加ご協力いただき、2013年度も多彩な活動を展開することができました。活動の輪がどんどん広がってほしいですね。今回は2013年度後半(2013年10月～2014年3月)の活動報告と今後の活動について紹介します。

ter 筑波山における環境教育事業

活動場所: 筑波山ほか

つくば市観光物産課とともに、秋季も、筑波山ビジターセンター～自然のひろば～を開設(10/19～11/30の土日祝日)。つくば市環境都市推進課とは、協働で、筑波山の自然を学ぶ講座を実施しました。筑波山自然インストラクターの皆さんとともに、筑波山自然展(10/8～14)や学校の遠足時の自然ガイドなどを行いました。

●筑波山ビジターセンター事業

ケーブルカー山頂駅2階休憩所に試行的に開設した「自然のひろば」で、展示や学習コーナーをつくり観光客をもてなしました。また、10/19 自然研究路の植物観察会(6名)、11/3 夜景と夜空の観望会(31名)などの特別イベントも開催しました。秋季は14日間開設し、2723人が来場。5月と合わせると4483人の来場者となりました。H26年度は6月と12月に実施予定。



JAXAの先生の星空講座



筑波山自然展のインストラクター

●筑波山自然環境教育事業

10/12 広根場林道と筑波山の自然展(29名)、11/30 筑波山に木を植えよう! つくば市有林の自然(8名)、3/16 筑波山麓の湧水をめぐる(36名) H26年度は6回の講座を予定。



●学校のガイド活動

10/18 つくば市桜南小70名(学校にて授業10/10)
10/23 つくば市谷田部小132名
←登山口で(谷田部小)

●筑波山自然展

7日間で1165人が来場、クイズやクラフトを楽しみました。

ter 筑波山ファンクラブ

活動場所: 筑波山・加波山ほか

筑波山城の自然環境を守り育てる人の輪が広がることをめざし活動しています。毎月の観察の記録はカラーの「筑波山便り」にまとめ、登録メンバー(約100名)に配布しています。2013年11月～2014年3月の活動日・テーマ・参加人数は以下の通り。登録メンバー随時募集中。

11/24 加波山・紅葉と晩秋の植物(14名)、12/16 宝篋山の暖地性シダの観察(22名)、1/26 茨城県自然博物館の菅生沼野焼き協力(14名)、2/11 筑波山麓を歩く(30名)、3/30 宝篋山・早春のスマイル(18名)



↑3/30 宝篋山にて
11/24 加波山にて→



ter 筑波山麓自然学校

筑波山麓にあるつくば市の野外活動拠点施設「筑波ふれあいの里」で、筑波山麓の自然や里山の文化を学ぶ講座を、年間を通して開講しています。(つくば市より企画運営を受託)

11/2 サツマイモ収穫・やきいも・森探検(63名)、12/14 焚火とクリスマス・クラフト(64名)、1/18 竹ご飯とならせ餅(59名)、2/16 100kgのみそづくり(43名)、3/2 水車のそばひき・そばクレープとおやき(47名)3/15 食べられる野草を探そう・ジャガイモ植え(39名)を実施しました。



12/14 焚火とクリスマス・クラフト



2/16 100キロのみそづくり

ter 筑波山麓・霞ヶ浦水源の森づくり

活動場所: つくば市神郡

森林の再生をめざし、谷津田周辺の整備を継続しています。大きく育ち過ぎた雑木を伐採して萌芽更新を図り、森の若返りを進めると明るい里山林が復活し生物多様性も増大します。つくば薪クラブ等と協働し、伐採した木は薪として活用、また、周辺の耕作放棄地を新たな森にすべく植樹活動を行いました。この活動には積水化学工業(株)の方々もボランティアで参加しました。森を増やすことで温暖化を進めるCO2の吸収・固定に貢献できます。【ローン緑の募金助成事業】



↑3/8 植樹をしました 茶屋の音楽会→

ter 都市農村交流事業

地元の方々と筑波山麓グリーンツーリズム推進協議会を組織し、様々な活動を展開。11/3-4 筑波山麓秋祭りですそみ茶屋を開店。





生きものと共存する米づくり

活動場所: つくば市神郡

自然豊かな谷津田を存続させるため、沢水をひいて米づくりを継続し9年目となります。今年から隣の田んぼも引き受けることになり、生きものと共存する米づくりと里山体験活動をより充実させていきます。

「すそみの田んぼ」オーナーを募集します。ご参加ご支援ください。

(A) 体験つきオーナー 1口1万円 募集30口

沢水で育ったコシヒカリ10kg(環境配慮米、減農薬)と、田植え・ホタル観察・稲刈り・収穫祭の4回の活動を親1人+子ども1人が体験できるオーナーです。追加参加者(家族限定)は別途料金です(各回大人千円、子ども500円)。お米は収穫祭でお渡しします。

(B) 田んぼオーナー(体験無し) 1口6千円 募集50口(お米はAに同じ)

沢水で育ったコシヒカリ10kgをお送りします(送料込)。9月下旬発送予定。

(C) 生きものと共存する田んぼづくり支援金 1口5000円 募集40口

収量が少ない田んぼを、生きものがたくさん棲めるビオトープとして維持管理するためのご支援をお願いします。1口当たり無農薬コシヒカリ玄米7kg程度+古代米100g程度配分予定。配分量は収穫量によって変動します。



収穫祭でお餅つき



田んぼボランティア(随時募集中)の活動では、無農薬有機の米づくりにチャレンジしています



人と自然と地域を結ぶオオムラサキの森づくりプロジェクト

活動場所: つくば市葛城地区【三井物産環境基金助成事業】

国蝶オオムラサキが棲み続けられる雑木林の保全・再生をめざし2003年より活動を継続。森の周辺の開発が進み、いよいよオオムラサキをはじめとした里山の生物が棲み続けていけるのか正念場となります。一方身近な自然とのふれあいの場としての重要性はアップ。周辺住民の方々と一緒に、保全活動・体験活動をしっかりと行っていきます。



竹林の手入れ



オオムラサキ越冬幼虫



親子で木を植えました



里山子どもワンダーランド作戦

残された雑木林を子どもたちの体験の場に! つくば市葛城地区下平塚の保健保安林で、森の手入れ体験、森の基地作り、カブトムシのすみか作りなど親子で楽しく活動しました。次世代の環境を担う子どもたちが、体験を通して里山への理解を深めることを目的としています。年度会員制。

4月29日(祝) 新緑の森ガイドツアー開催

森の自然や今後の活用について散策しながらご説明します。食べられる野草を探し天ぷらをつくって交流会も!

つくば自然塾 9月より開始予定

放課後子どもたちと森で思いっきり遊び学ぶ活動です。8月に森の教室(準備中)で説明会。



しぜんっこらぶ in ゆかりの森

活動場所: 豊里ゆかりの森

幼児親子が対象の自然体験教室。森の中で発見! 体験! 豊かな感受性を育みます。10月秋の森の宝さがし~お月見飾り、11月♪森でフェスティバル!、12月☆森のクリスマス☆、1月竹筒でごはん炊き・マシュマロ焼き、2月春の七草をさがそう!~七草がゆ、3月春をみつつけよう! よもぎだんごを実施。水曜、金曜各クラス30組の親子で月1回活動します(4月と8月を除く)。修了生のお母さんボランティアが活動をサポート、楽しいブログもあります。年度会員募集中、金曜クラスに若干の空きがあります。



マシュマロ焼き おいしいね!



寒さなんかへっちゃらさ! 冬の自然散策



つくば里山たのしみ隊 in 高崎自然の森

つくば市農業課と協働で高崎自然の森を活用する体験事業を実施しています。11/16 ネイチャービンゴで楽しむ里山トレイルハイキング(46名) 12/7 森の間伐体験とクリスマスのオブジェづくり(98名)と毎回たくさんの参加があり、高崎自然の森の認知度も上がっています。高崎の自然の森セルフガイド(春版・秋版)をつくば市農業課より依頼され作成しました。



ネイチャービンゴ



自然の素材でクリスマスオブジェづくり

事務局より 4月から事務局が新体制となりました。中島さんに代わって12月から手伝ってくれている小畑知未(おばたさとみ)さんに加え、土生都直哉(はぶつなおや)さん、大和田佳子(おおわだよしこ)さんと若いメンバーがそろいました。つくば自然塾など新たな事業にも積極的に取り組んでいきます。今後ともどうぞよろしく願いいたします。なお、事務所を6月につくば市要(かなめ)へ移転予定です。移転が終了いたしましたら、あらためてご案内させていただきます。